

《山野草》

	植物名等	分類	内容による分類	内容	回答
1	ウラシマソウ	山野草	植え方	引越しするので、掘りあげて運びたいが大丈夫か。茎は枯れていない。	株から掘り上げ、土を落とさないようにして運ぶ。
2	エビネ	山野草	植え方	鉢植えのエビネがあるがどうして育てたらよいか	<ol style="list-style-type: none"> 1. エビネは本来、落葉樹林の傾斜地に自生するもの。従って地植はまわりよりも高い位置にして排水をよくする。 2. プランターに植える場合は、赤玉土中粒に大粒を半分位混ぜて植えるとよい。 3. 肥料は、3月頃と10月頃年2回でよい。化成肥料があったら小さじ1杯くらいを株の回りに散布するくらい。 4. 冬、葉が黒変し枯れるのは、夏場の病気の場合もあるが、冬の寒さで枯れることが多い。しかし春になれば新芽が出てくる。
3	エビネ	山野草	育て方	枯れ葉は今(3月)取り除いてもよいか。	枯れ葉は病気の伝染を防ぐため、新芽から花が見え始めた頃、取り除く。通常は4月(暖冬の場合は3月でも)。できれば消毒をして取り除くと良い。
4	オキナグサ	山野草	育て方	種まきと育て方	種まきは4～5月。細かい赤玉か鹿沼土で蒔く。本葉が2～3枚になれば移植し、日当たりの良い涼しい所で育てる。高温多湿に気を付ける。
5	オミナエシ	山野草	育て方	秋の七草を植えている。花が終わったら切った方がよいか。植替えは必要か。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 花が終わっても枯れるまでは花がら摘みだけで済ませ、枯れてから剪除する。 2. 鉢植えは3～5年に植え替え。新しい土を好みます。
6	サギソウ	山野草	育て方	花が咲かない。だんだん少なくなってしまう	毎年3月上旬に植え替える。底に水ゴケを敷き、赤玉土で植える。日当たりの良いところに置き、水を切らさないようにする。肥料は液肥を月2回くらい(4月～6月)施す。冬は凍らないように柵下などで管理する。
7	シラン	山野草	植え方	現在プランターにシランを植えているが、株が大きくなったので株分けしたい。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的には、葉が枯れてからが良い。 2. 夏場に行なう場合は梅雨時なら良い。 3. 株がかなり堅いので、上手に切り分けること。
8	シラン	山野草	育て方	鉢植えで1株だったのが、5本に増えた。地植えした方がよいか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. シランは生育旺盛で、地植えするとどんどん増殖する。 2. 鉢植えで良ければ、その方が管理は楽です。
9	シュンラン	山野草	育て方	植替えの方法について	砂と赤玉の中玉で(同量配合)植える。庭植えは落葉樹の下に赤玉土で植える。肥料は液肥にする。
10	ダイヤモンドソウ	山野草	育て方	寒いので植木の下に置いている。屋内に入れなくても大丈夫か。	野草の1つ寒さには強い。冬の間は乾燥に注意。雨が少ない場合は灌水が必要。
11	ダイヤモンドソウ	山野草	育て方	苗で入手。増やしたいが種子は取れるか。	種子を採るのは難しい。鉢を大きくし、3～4年に1回植え替えをすると、株が大きくなり株分けができる。肥料はやらない方がよい。

12	ダイヤモンドソウ	山野草	育て方	1～2年しかもたない。どうしてか	山野草のため、夏期の熱帯夜と高温と乾燥を嫌う。夏は涼しく風通しの良い所に置く。できれば、霧吹きをすると良いと思われます。
13	タツナミソウ	山野草	その他	どのようにして増殖するのか。	種がこぼれ自然発芽して増殖する。
14	トキソウ	山野草	育て方	どのように管理すればよいか。	1. 置き場所と乾燥に注意。肥料は固形の化成はやめ、液肥で4月と9月のみ。自然に近く育てるのがよい。 2. 植替えは今の鉢がいっぱいになってからでよい。時期は冬の間(2月頃) 3. 真夏の置き場所に注意。
15	ヒメシャジン	山野草	育て方	種まきと育て方	種まき3月。赤玉土か鹿沼土の小粒に蒔く。日当りの良い風通しの良い所に置く。肥料は液体肥料。アブラムシの防除をする。
16	ヒメリュウキンカ	山野草	育て方	育て方について	2～3月に花を咲かせ、初夏6月頃より休眠する。夏は涼しい所で水を控えて管理し、9～10月に植替えをし肥料を少し施す。秋から初夏までは日当りの良い所で管理する。増殖は種・株分けで行う。
17	ホトトギス	山野草	増やし方	切花で入手した。挿し芽で増やせるか。	挿し芽は地温が上がってないと発芽しにくい。適期は6月下旬～7月上旬。根付けば後々株分けで増やせる。
18	ヤマシャクヤク	山野草	育て方	花が咲かず、蕾のまま終わった。どうしてか。	山野に自生するものなので、この辺りでは、夜と昼の温度差がなく、さらに日当りの強い所などは乾燥してしまい、花が咲かずに終わったとも考えられる。
19	ユキワリソウ	山野草	増やし方	種子から育てたいが、どんな土でいつ頃蒔いたら良いか。	早くても3月下旬頃からなら、ある程度発芽してくるだろうと思われる。用土は桐生砂か富士砂又は川砂をブレンドして使ってみてはどうか。
20	ユキワリソウ	山野草	育て方	買って2～3年で枯れてしまった。なぜか。	山野草のため、夏期の熱帯夜と高温と乾燥を嫌う。夏は涼しく風通しの良い所に置く。できれば、霧吹きをすると良い。
21	ヨモギ	山野草	利用法・特性	ヨモギダンゴを作りたい。2種あるがどちらが食べられるか。また、どのように用いるのか。	ヨモギとオオヨモギ、どちらも若葉は食べられる。《利用法》摘んだ若芽を湯がき、水分を絞り、スリコギで潰してダンゴに混ぜる。乾燥して粉にして貯蔵する。冷凍保存もOK。